



地方独立行政法人大阪府立病院機構 平成18年度決算について

1 資金収支の状況

単年度資金収支差 13.0億円の黒字(対前年度+17.2億円、対目標値+2.0億円) ⇒不良債務の早期解消に寄与

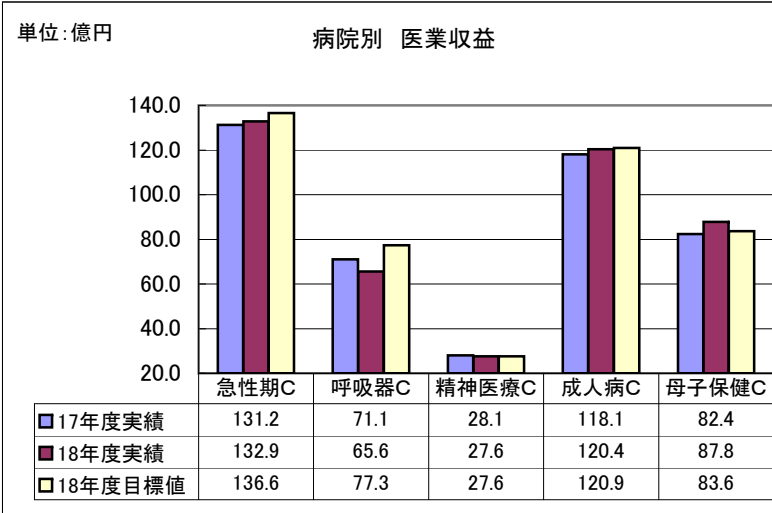
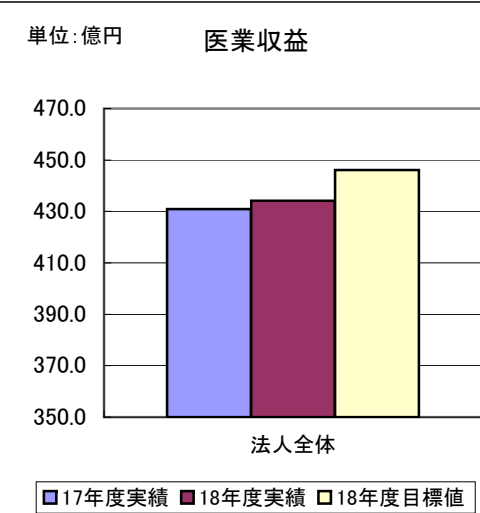
単位:億円

	H17決算①	H18決算②	②-①	H18目標値③	②-③
収入	596.5	610.6	Δ14.2	622.8	Δ12.2
うち医業収益	430.9	434.2	3.3	446.1	Δ11.9
うち運営費負担金	124.3	113.0	Δ11.2	113.3	Δ0.3
支出	600.7	597.6	Δ3.0	611.7	Δ14.0
うち医業費用	547.3	530.6	Δ16.6	538.4	Δ7.8
うち給与費	321.2	303.9	Δ17.2	317.1	Δ13.2
うち材料費	141.0	131.3	Δ9.7	129.4	1.9
うち経費	81.4	91.1	9.7	87.8	3.3
資金収支差	Δ4.2	13.0	17.2	11.1	2.0

(注) 運営費負担金には企業債の元利償還・利息に対するものを含まない。

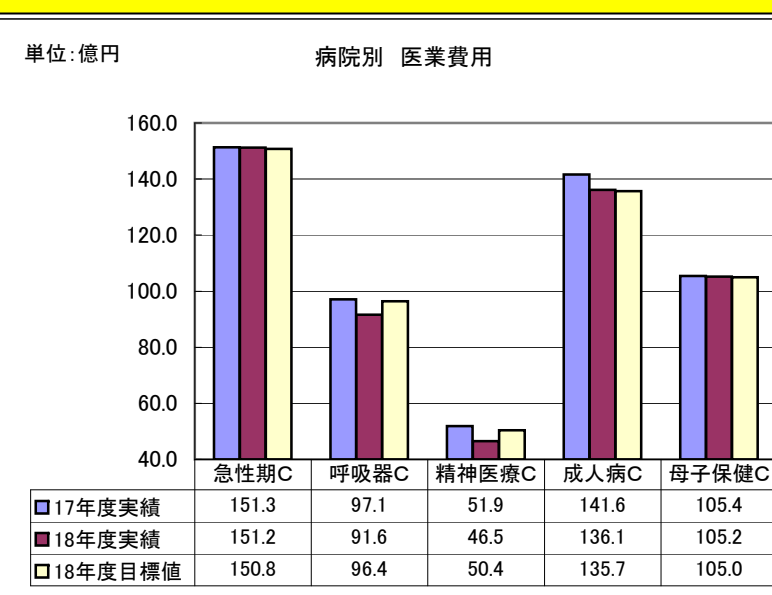
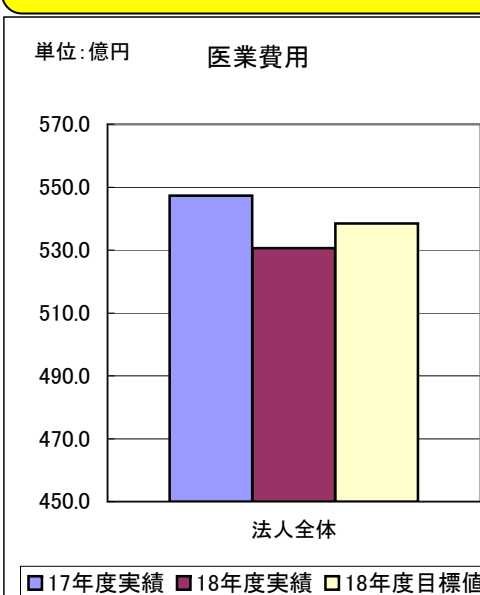
医業収益 434.2億円 (対前年度 +3.3億円、対目標 Δ11.9億円)

- ▲ 診療報酬の大幅なマイナス改定(Δ3.16%)
- ▲ 平均在院日数の短縮化に伴う延患者数の減
- ◇ 新入院患者数の増加や診療単価の向上



医業費用 530.6億円 (対前年度 Δ16.7億円、対目標 Δ7.8億円)

- ◇ 事務部門の再編など間接部門のスリム化や給与制度の見直しによる給与費の抑制
- ◇ SPD導入による材料費の抑制



2 財務諸表の概要

《貸借対照表》

19年3月31日における法人の資産、負債、資本の状況を表示

【資産の部】		【負債の部】	
固定資産	713.6億円	固定負債	447.9億円
流動資産	78.1億円	流動負債	177.5億円
		【資本の部】	
		資本金	106.9億円
		資本剰余金	48.3億円
		利益剰余金	11.1億円
計	791.8億円	計	791.8億円

《損益計算書》

法人のすべての収益とこれに対応するすべての費用を記載し、当期純利益及び総利益を表示

収益総額	596.6億円
営業収益	585.8億円
営業外収益等	10.8億円
費用総額	585.6億円
営業費用	564.7億円
営業外費用等	20.8億円
当期純利益	11.1億円
当期総利益	11.1億円

*当期総利益の11.1億円は、積立金として処分する。

《キャッシュ・フロー計算書》

一定期間(18年度)における現金・預金(キャッシュ)の増減を活動区分別に表示

I 業務活動によるキャッシュ・フロー	40.8億円
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	Δ23.1億円
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	Δ65.1億円
IV 資金減少額	Δ47.4億円
V 資金期首残高	51.9億円
VI 資金期末残高	4.6億円

《行政サービス実施コスト計算書》

法人の業務運営に関して、行政サービス実施コストに係る情報を集約して表示

I 業務費用	146.2億円
(うち減価償却充当補助金相当額)	15.9億円
(1) 損益計算書上の費用	585.6億円
(2) 自己収入等(控除)	Δ439.3億円
II 引当外退職給付増加見積額	Δ0.8億円
III 機会費用	1.8億円
IV 行政サービス実施コスト	147.2億円